

テキスト

ブログで Web ページを作ろう！

(2005/08 作成)
(2006/03 一部改定)

第5章 さあ！はじめよう！ブログの作成

5.1 まずはブログサイトを立ち上げる

これまでにアフィリエイトはどんなものか、どのようにアフィリエイトを始めるとよいかを紹介してきました。おおよそのイメージがつかめたでしょう。それでは早速、実践にうつりましょう。

このテキストは、「ブログでアフィリエイト」をテーマにしていますから、まずはブログで自分のサイトを作ってみましょう。実際に作ってみるとさほど時間もかからず、意外に簡単にできるのに驚かれるにちがいありません。

アフィリエイトができるブログ

ブログを提供するサイトは数多くあります。基本的にどこも無料で利用できますが、アフィリエイトを禁止しているブログサイトもありますから注意してください。

アフィリエイトの普及によって、最近では、アフィリエイトを許可するブログも多くなってきましたが、許可していないブログもあります。すでに自分のブログサイトをもっている場合、利用するブログサイトのヘルプなどを参照し、アフィリエイトが OK かどうかを調べておきましょう。

これからブログを開始するのであれば、次ページのリストなどを参考にして、アフィリエイト OK のブログサイトを選択すればいいでしょう。ただし、アフィリエイトが OK というブログサイトでも、たとえば楽天広場のように「楽天アフィリエイト」しか利用できなかつたり、goo ブログのように有料サービスに加入しなければ利用できなかつたりと、制限を設けているサイトがあります。表は 2005 年 5 月現在のものですから、利用する際には、ブログサイトの「よくある質問」や「利用規約」などを確認してください。

また、この表に載っていないブログサイトでアフィリエイトを始める場合にも「利用規約」などを確認しましょう。「Q&A」にアフィリエイトのことが書いてなければ「利用規約」を見てください。「宣伝や商用を目的とした広告・勧誘その他の行為を禁止する」という内容が組み込まれている場合は、アフィリエイトを禁止している可能性が高くなります。かりに許可していたとしても、条件が付いているかもしれません。不明な場合は、サイトサポートに直接連絡をとって確認しましょう。

ブログサービスとアフィリエイトの可・不可 (2005年5月現在)

ブログサイト名	URL	アフィリエイト	用意されているプログラム	備考
楽天広場	http://plaza.rakuten.co.jp/	△	楽天アフィリエイト	楽天アフィリエイトのみ
ココログ	http://www.cocolog-nifty.com/	○	@niftyBOOKS、Amazon アソシエイト・プログラム(プラス・プロ会員のみ)	
Livedoor blog	http://blog.livedoor.com/	○	Amazon アソシエイト・livedoor デパート	
SeeSaa ブログ	http://blog.seesaa.jp/	○		
FC2 ブログ	http://blog.fc2.com/	○	FC2 アフィリエイト	
goo ブログ	http://blog.goo.ne.jp/	△		goo アドバンスパッケージのみ
ブログ人	http://blog.ocn.ne.jp/	○		
Ameba Blog	http://ameblo.jp/	○	Amazon Web サービス	
ウェブリブログ	http://webryblog.biglobe.ne.jp/	○	Amazon アソシエイト	カフェ・ウェブリブログ: Amazon アソシエイトとビッダーズアフィリエイトのみ OK、 スタンダード・ウェブリブログ: 一般 ASP の利用 OK
はてなダイアリー	http://d.hatena.ne.jp/	△	Amazon アソシエイト、Google AdSense	有料オプションのみ

○=用意されているプログラムの他に外部 ASP の利用も可

△=用意されているプログラムのみ利用、または有料での利用ならば可

5.2 ブログサイトを使ってブログを開設

それでは早速、アフィリエイトが可能なブログサイトを使ってブログを開設していきましょう。ブログサイトの構築に必要なものはすべてウェブ上に揃えられていますから前もって準備は不要です。ここでは、アフィリエイト成功者の皆さんがおすすめする楽天市場内のコミュニティ**楽天広場**と、成功者の方の使用率が高かった**ココログ**を例として、開設方法を紹介します。

楽天広場でブログを開設する

「**楽天広場**」は楽天アフィリエイトのみが認められているブログです。でも、友達を作りながらアフィリエイトをしていくには簡単で効果が現れやすいのでおすすめです。

楽天広場を利用するには、会員登録が必要です。あなたがすでに楽天で何かを購入したことがあるなら、会員登録は終了しています。その場合、楽天の ID とパスワードですぐに楽天広場を利用できます。もし会員登録がまだでしたら、会員登録を最初に済ませておく必要があります。会員登録は楽天広場からでも可能です。なお、会員登録には**クレジットカード番号**が必要になります。手元にあらかじめカードを用意して作業を進めましょう。

ブログ開設は、次のような手順で進めます。手順は 5 ステップ、簡単です。

(注) 楽天市場 URL <http://www.rakuten.co.jp/>

【楽天ブログ開設までの流れ】

ステップ 1 楽天広場へアクセス:

楽天市場へアクセスします。続けて、右フレームにある「楽天広場(ブログ)」をクリックして、楽天広場へアクセスします。

ステップ 2 ID・パスワードの取得:

会員登録をしていない人は、「新規会員登録(無料)」をクリックして、登録しましょう。そして、ID とパスワードを取得します。

ステップ 3 楽天広場にログイン:

ユーザーID とパスワードを入力して楽天広場にログイン。もう一度、ユーザーID とパスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。すると、「ブログサイト情報の登録」ウィンドウに変わります。

ステップ 4 ブログサイトの作成:

「ブログサイト情報の登録」ウィンドウに必要な項目を入力し、最後に規約に同意します。すると登録内容を確認する画面が表示されますから、画面の指示に従って進めましょう。これでブログサイト作成作業は完了です。

- **ブログサイトの名称:** これから作成するサイトのタイトル(表題)を入力します。
- **ブログサイトの URL:** あなたのブログサイトへアクセスするための URL を設定します。枠内に、半角英数字で 5 文字以上 16 文字までの好きな名前を入力します。
- **ブログサイトの紹介文:** タイトルの下に表示されてみんなに読まれる文章を入力します。サイトの内容を表すものにしましょう。
- **ブログサイトのジャンル:** ジャンル(分野)を選択してください。
- **ブログサイトのデザイン:** ブログサイトのデザインを選択します。好きなものを選びましょう。デザインはいつでも変更できますから、ここではとりあえずの感覚で選んでかまいません。画像をクリックするとサイト全体のイメージが確認できます。
- **あなたの自己紹介文:** 全角、最大 120 文字以内であなた自身の自己紹介文を書きましょう。
- **あなたのプロフィール:** リストから該当するものを選択します。
- **楽天広場規約に.....:** 規約を確認してから、< 楽天広場規約に同意して確認画面へ > ボタンをクリックします。

ステップ 5 ブログサイトの確認:

ステップ 4 でブログ設定が済んだら、もうブログサイトはできあがっています。できあがったサイトへは、「楽天広場」のホームページへアクセスして先頭にある[>> [自分のページを確認する](#)]をクリックしてアクセスします。

ブログサイトの開設はこれだけの作業です。あとは記事を書き込んでいくだけ。記事の書き込み方は、次節で説明します。また、ブログ設定時に選択したデザインはいつでも他のデザインに変更できます。

なお、楽天広場では、フリーページを作成するのも簡単です。アフィリエイトに便利なテンプレートがたくさん用意されていますから余裕が出てきたら利用してみるとよいでしょう。

ココログでブログを開設する

ブログサイト「ココログ」は、@nifty(アット ニフティ)が提供するサイトです。@nifty はプロバイダですから、会員の方は無料で利用できます。プロバイダに加入していなくても、ココログだけの利用は可能です。月額 250 円(税込み)がかかりますが、@nifty のメールアドレスもついてくるのでお得なサービスです。

それではさっそくココログでブログサイトを開設してみましょう。

楽天広場とココログでは、ブログの設定方法が少し違います。ブログサイトによって設定方法は違ってきますから、自分が利用するサービスの案内をよく読んで進めましょう。ただし、いずれにせよブログサイトの開設には手間はかかりません。やろうと思ったらすぐにできてしまうのが特徴です。

【ココログでブログ開設までの流れ】

ステップ 1 @nifty のブログ会員になり、ブログ用の ID とパスワードを取得します：

- ① @niftyココログのサイト(<http://www.cocolog-nifty.com/>)へアクセスします。アクセスしたら、<ログイン>ボタンをクリックします。
- ② すでにココログの ID をもっている人には、ログイン画面が表示されます。ココログの ID がいない人には、ココログへの登録画面が表示されます。この画面で規約を確認してから、登録の手続きを開始します。
- ③ 手続きに必要な項目を入力していきます。入力を終わったら、いちばん下にある「確認画面へ >>>」をクリックし、登録した内容を確認します。
 - ・ **ココログアカウント(ID)とパスワードの設定：**ココログにログインするアカウントとパスワードを設定します。
 - ・ **ニックネームとメールアドレス設定：**プロフィールとして表示されるニックネームを設定します。また、メールアドレスも設定します。
 - ・ **プラン選択：**ココログのプランを選択します。まずはベーシックコースでよろしいでしょう。ただし、ブログを自由にカスタマイズしたい場合は、プロコースへの加入が必要になります。
 - ・ **「確認画面へ >>>」：**クリックして入力した内容を確認します。
- ④ 登録内容を確認します。内容が正しければ、画面下の<登録>ボタンをクリックして、登録しましょう。

ステップ 2 **ココログサイトにログインする：**登録がすむと、ココログのログイン画面が表示されます。「ココログアカウント」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。「アカウントとパスワードを記憶する」にチェック(☑)を入れておくと、次回から入力が不要になります。

ステップ 3 ブログを作成する：

- ① 「ブログの設定」画面が表示されます。まだブログは作成されていません。これから作成するので、<ブログを作る>をクリックします。
- ② 次の画面を少し下へスクロールすると、「新しいブログを作成する」という項目が表示されます。これをクリックしてブログを設定します。
 - ・ **ブログの名前：**ブログサイトのタイトルを入力します。自動で設定されることもありますが、自分の好きな名前に変更できます。半角英数字で入力します。
 - ・ **このブログの「更新通知」設定：**「はい」を選択すると、ブログを更新したときココログのトップページからリンクが張られます。たくさんの人に見てもらいたいときは、「はい」を選択しておきましょう。

- ・ **新しいブログの作成:** <新しいブログの作成>をクリックすると、ブログが完成します。

ステップ 4 デザインを設定する: ココログの場合、ブログを作成してからデザインを設定しなければなりません。ココログではあらかじめ用意されているテンプレートセットを使って簡単に設定できます。また、ココログが用意している「リッチテンプレート」を使うとイラストなどのテンプレートを使用できます。ここでは、一般的なデザインを設定していきます。

- ① **ステップ 3**でブログを作成すると管理画面が表示されます。「デザイン」タブ(見出し)をクリックします。
- ② あらかじめ用意されているテンプレートセットを選択しますので、「別のテンプレートセットを使う」からリスト一覧を開きます。そこでテンプレートセットを選択します。選択して<確認>ボタンをクリックすると、サイトイメージが確認できます。気に入らなければ別のテンプレートセットに変更できます。
- ③ テンプレートセットが決まったら、「このテンプレートセットを使用」をクリックします。
- ④ テンプレートセットを指定したので、<反映>ボタンをクリックします。「反映」作業は、ブログの設定情報を最新に更新する作業です。
- ⑤ <反映>ボタンをクリックし、次の画面を表示させます。反映作業がすむと、画面に「ブログを確認」が表示されますからクリックします。

ステップ 5 ブログサイトが表示されます。

5.3 ブログ画面について

ブログが作成できたら、ブログ画面の構成を確認しておきましょう。ブログは、どんなブログサイトを利用して、画面の基本的構成に大きな違いはありません。

ブログの画面と記事を書く画面は別

従来型の Web(ウェブ)ページとブログの大きな違いはというと、ブログでは公開するブログページが自動的に作成されていく点にあります。つまり、従来型の Web ページではページ全体を編集する必要があったのですが、ブログの場合にはその必要がありません。前節で解説したように、最初にブログサイトを開設してしまえば、あとは一切ブログページを編集する作業は不要となります。デザインを変更したいときだけ、テンプレートの切り換え作業などを行います。

そして、日記など記事を書く画面は**管理画面**として別に用意されており、管理画面はどのブログにもあります。むずかしいことはありません。管理画面で記事を書いて保存すると、記事の内容がブログページに自動的に反映されるのです。

また、記事を書くときカテゴリを設定しておくことでブログページにカテゴリ名が表示され、自動でリンクも張られます。カテゴリをクリックするとそのカテゴリの記事が一覧で表示されます。こういった仕組みもすべてブログに任せておけばよいのです。

ブログ画面の構成

基本的なブログ画面の構成を確認しておきましょう。楽天広場には、ブログのほかにもいろいろなページ作成サービスが用意されています。そのため、画面上部には、楽天広場専用のメニューが用意されています。

ブログは、タイトル・サイドバー・コンテンツの 3 つの要素から成り立っています。

- ① **タイトル:** ブログのタイトルと簡単な説明が表示される部分です。
- ② **サイドバー:** プロフィール・カテゴリ・カレンダー・バックナンバーなどのリンクが設定される部分です。サイドバーは、デザインテンプレートによってコンテンツの両サイドに配置されるもの、左側だけに配置されるもの、右側だけに配置されるものがあります。
- ③ **コンテンツ:** 記事が反映される部分です。

【楽天広場ブログの画面】

① タイトル	
③ コンテンツ	② サイドバー

【ココログのブログ画面】

① タイトル		
② サイドバー	③ コンテンツ	② サイドバー

サイドバーに表示される基本要素

ブログのサイドバーには主に以下のような項目が表示されます。どのブログサイトでもたいいていサイドバーに表示するコンテンツの表示・非表示を設定できます。以下はココログの場合ですが、ここに表示されたもの以外にもブログサイトによってはいろいろなコンテンツが用意されています。

【左側のサイドバー】 上から順に……

- ・ **プロフィール:** クリックすると、ブログの設定画面で設定したプロフィールが表示されます。
- ・ **バックナンバー:** 過去の記事が月単位で読めるようにリンクが設定されます。
- ・ **最近のトラックバック:** トラックバックされると、ここにトラックバック元の記事のタイトルなどが表示され、リンクが設定されます。
- ・ **カテゴリ(アーカイブ):** カテゴリを表示します。カテゴリ名をクリックすると、それに関する記事がすべて表示されます。ブログによっては、アーカイブという言葉を使っている場合もあります。

【右側のサイドバー】 上から順に……

- ・ **カレンダー:** 今月のカレンダーが表示されます。記事を書いた日にリンクが設定されます。
- ・ **最新の記事:** 最新の記事のタイトルが一覧で表示されます。記事にリンクが設定されます。
- ・ **最近のコメント:** コメントが投稿されると、コメントのタイトルや投稿者名などが一覧で表示されます。コメント記事へリンクが設定されます。

5.4 ブログの記事を書いてみよう

ブログの記事を書いてみましょう。ブログの特徴として、記事を書くときカテゴリ(グループ)に分類します。そのため、まずカテゴリを登録しておく必要があります。

たとえば、ブログにいつも日記だけを書くのではなく、読んだ本のこと、アフィリエイトの商品紹介、自分の趣味についてなど、いろいろなテーマで書きたい場合は、カテゴリを、

- ・ 「日記」
- ・ 「読んだ本」
- ・ 「アフィリエイト」
- ・ 「趣味のこと」

などと作成しておくといでしょう。そして、記事を書くときに、カテゴリを選択します。こうしてブログの記事が、テーマごとに分類されていきます。

楽天広場で記事を書く

【楽天広場で記事を書く】

ステップ 1 記事を書く管理画面を開く:

楽天広場では、次の方法で記事を書く画面にアクセスできます。

- ① 楽天広場から管理画面へアクセスする: 楽天広場へアクセスして、ユーザーID でログインします。
- ② 楽天広場のトップページが表示されたら、右側のサイドバーにある「日記/記事に書き込む」をクリックします。

ステップ 2 カテゴリを設定する(楽天広場):

- ① 左サイドバーで「カテゴリの編集・追加」をクリックします。
- ② 右側の「カテゴリの追加」欄で、新規に追加するカテゴリ名を入力し、「カテゴリを追加する」をクリックします。すると、カテゴリが下の欄に追加されます。
- ③ ②の要領でカテゴリを複数登録します。登録したカテゴリは下の欄に一覧で表示されます。最後に「設定を保存する」をクリックします。

ステップ 3 記事を投稿しよう:

- ① 左側のサイドバーで「日記/記事に書き込む」をクリックします。
 - ・ カテゴリ: カテゴリを選択します。
 - ・ 日記タイトル: 記事のタイトルを記入します。
 - ・ 本文: 記事を記入します。
 - ・ プレビューを開く: 書いた記事がどのように表示されるかを別画面で確認できます。
- ② 画面を下に少しスクロールして、記事を書き込みます。
- ③ 画面を下へスクロールします。「登録する」をクリックします。これでブログに記事が反映されます。

- ④ 自分のブログへアクセスして、記事を確認しておきましょう。

ステップ 4 画像を挿入しよう: ブログの記事に好きな画像を挿入できます。

- ① 記事の入力画面で、前項の要領で記事を書きます。記事の入力画面の下にある「画像を掲載する」で、「この場で画像を登録して使う・画像オプションに登録されている画像を使う」を選択します。続いて、「掲載画像の選択」で「画像オプションを利用する場合は……」をクリックします。
- ② 「画像オプション」画面が表示されます。直接パソコンから画像を読み込んで利用するので、「新しい画像を登録して使う」を選択し、「登録画像選択」の「参照」をクリックします。
- ③ 掲載画像のファイルの場所を指定し、画像を指定します。「開く」をクリックします。
- ④ 画像が登録されました。画面を下にスクロールし、記事中の画像の掲載場所を選択します。「決定」をクリックします。あとは、記事を登録します。
- ⑤ ブログを確認すると、画像が掲載されています。

5.5 商品紹介に画像を挿入

ココログで記事を書く

ココログで記事を書くには、管理画面へアクセスします。管理画面を開くには、ココログのトップページへアクセスして、ログインします。詳細は、33 ページの **ステップ 1** を参照してください。

記事では、本文のテキストに加えて画像を挿入できます。ブログに挿入したい画像をあらかじめ用意しておきましょう。たとえば、購入した商品の紹介をするのに自分で撮影した画像を入れると商品紹介の魅力がアップします。

なお、アフィリエイトで使用する商品画像は、基本的に ASP 提供のものを使いますから、その場合画像の挿入作業は不要です。

【ココログで記事を書く】

ステップ 1 カテゴリを設定しよう(ココログ):

- ① ココログにログインしたら、最初の画面でブログ名をクリックします。
(注)ココログURL: <http://www.cocolog-nifty.com/>
- ② 次の画面の「便利メニュー」から「新規記事の作成」をクリックします。または、画面上部のインデックスタブ「記事の作成」をクリックします。
- ③ 記事の作成画面になります。「カテゴリ」の一覧を開き、「新規カテゴリの追加」を選択します。
- ④ 「カテゴリを追加する」という小さな画面が表示されたら、カテゴリ名を入力して「追加」をクリックします。これでカテゴリが追加されます。カテゴリを複数追加するときは、③と④の作業を繰り返します。なお、ココログでは、あらかじめいくつかのカテゴリが登録されています。その中に利用できるものがあれば、わざわざ設定する必要はありません。

ステップ 2 記事を投稿しよう:

- ① カテゴリが設定できたら記事を追加しましょう。
 - ・ タイトル: 記事のタイトルを記入します。

- カテゴリ: 記事を分類するカテゴリを選択します。
 - 本文: 記事を記入します。
 - 記事の状態: すぐにブログに反映させるときは「今すぐ公開」を選択します。記事が未完成のときは「下書き」を選択しましょう。
 - コメント: 読者のコメントを受け付けるかどうかを指定します。初期設定は「受け付ける」です。
 - 「保存»: クリックすると、記事を保存します。記事の状態で「今すぐ公開」を選んだ場合はブログに反映されます。
- ② 自分のブログへアクセスして、記事を確認してみましょう。画面右上の「ブログを表示」をクリックします。するとブログが表示されます。

ステップ 3 画像を挿入しよう: ブログの記事には自由に画像を挿入できます。

- ① ブログの記事を書き、画像を挿入したい位置にカーソルを合わせて、「画像の挿入」ボタンをクリックします。
- ② 別ウィンドウで表示される画面の「画像の選択」で「参照」をクリックします。
- ③ 挿入する画像を保存している場所を開き、画像を指定し、「開く」をクリックします。
- ④ ②の画面に戻ったら「画像の挿入」をクリックします。
- ⑤ これで画像が記事に挿入されます。
- ⑥ ブログを確認すると、写真が挿入されています。

5.6 コメントとトラックバックの機能を使う

ブログでは読者とのコミュニケーションに、「コメント」や「トラックバック」を使います。コメントのつけ方、トラックバックの方法を確認しておきましょう。ここでは、「ココログ」を例にしていますが、コメントやトラックバックの方法は、どのブログでも要領は同じです。

コメントのつけ方

コメントは、ブログの記事単位でつけていきます。記事に関連のない話題はなるべく控えるようにしましょう。

- ① コメントをつけたい記事の[コメント]をクリックします。
- ② コメント入力ウィンドウが表示されます。
 - 名前: 名前を入力します。ハンドルネームでかまいません。
 - メールアドレス: メールアドレスを入力します。公表したくなければ、入力しなくても OK。
 - URL: 自分の Web ページ URL を入力します。とくに、相手にも自分の Web ページを見にきてもらいたいときは、URL を入力しておきましょう。
 - 内容: コメントの本文を記入します。
 - 確認: コメントを書き込んだときの状態を確認したいときにクリックします。
 - 送信: クリックすると、コメントが登録され、ブログに反映されます。

- ③ ブログのコメントが反映されます。コメントは編集できませんから、マナーを守って書き込んでいきましょう。

トラックバックの方法

トラックバックは、他人のブログ記事から自分のブログにリンクを張る機能です。どのブログでも記事ごとにトラックバック用の URL が記載されていますから、それをコピーしてトラックバックを作成します。自分のブログで記事を書くときに、コピーしたトラックバック URL を設定します。

- ① トラックバックしたいブログ記事の「トラックバックURL」をコピーします。トラックバックURLは、たいていは記事の下側に表示されています。URL を範囲指定してマウスを右クリックします。表示されたメニューから「コピー」を選択します。または、範囲指定してから<Ctrl>キー+<C>。
- ② トラックバックの URL 設定は、記事の投稿画面で行います。ココログでは、記事を書く画面の右下に、トラックバックの URL を設定する場所があります。そこで「トラックバックを受けつける」のチェックボックスにチェックを入れます。「相手先のトラックバック URL を入力」欄をクリックしてカーソルを点滅させ、<Ctrl>キー+<V>キー（貼り付け）を使って貼り付けます。貼り付けたら、<保存>ボタンをクリックします。
- ③ トラックバックが送信されます。送信作業が終わると、②の画面に戻ります。このとき、トラックバックに指定した URL は消えています。
- ④ 相手のブログを確認してみましょう。トラックバックが送信されると、相手の記事の「トラックバック」欄に反映されているはずですが、記事の「トラックバック」をクリックすると、自分のブログがトラックバックされていることが確認できます。

以上でブログは作成できました。

アフィリエイトに関心のない方は以下 5.7～5.13 をお読みになる必要はありません。次にお進みください。次からは「第Ⅱ部 ブログ作文技術」です。ブログでの文章の書き方を説明しています。

5.7 アフィリエイトの商品をリンクしよう

ブログの基本的な使い方が理解できたら、早速アフィリエイトを始めましょう。

アフィリエイトを始めるには、まず ASP と提携する必要があります。ただし、楽天市場の会員であれば、「楽天アフィリエイト」は手続きなしで始められます。誰でも参入しやすい楽天アフィリエイトの商品を例にとり、ブログ記事に商品リンクを張ってみましょう。

なお、アフィリエイト用の商品画像は、ASP が用意したものを利用します。商品画像は ASP が提供する商品の HTML ソースの中にすでに設定されているから、商品の画像を自分で用意する必要はありません。

アフィリエイトする商品を探す

楽天広場のトップページから、楽天アフィリエイトへアクセスできます。

【アフィリエイトする商品の探し方】

- ① 画面上方左側のインデックス(見出し)にある「アフィリエイト」をクリックします。
- ② 楽天アフィリエイトのページが表示されます。アフィリエイトしたい商品は、画面上部の検索ボックス

を利用すると簡単に探しだせます。探したい商品のキーワードを入力し〈検索〉ボタンをクリックします。

- ③ 検索結果が表示されます。商品一覧から商品を探します。商品が見つかったら、同じ欄の右側にある〈商品リンク〉ボタンをクリックします。
- ④ 選んだ商品のリンクを作成するページ「リンクを作る」が表示されます。ここでは、商品へのリンクに必要な HTML ソースがそれぞれ表示されています。HTML ソースがわからなくても問題ありません。

(注) 楽天アフィリエイトでは、商品リンクは、「画像」、「テキスト」、「メール」の 3 種類が用意されています。「画像」の HTML ソースを使うとすると、画像だけが表示されます。「テキスト」の HTML ソースを使うと、商品名がテキストで表示されます。メールマガジンなどで商品を紹介するときは「メール」の HTML ソースを使ってみましょう。

- ⑤ リンクするタイプの HTML ソースの枠の中にカーソルを移動します。そしてマウスを右クリックし、〈すべて選択〉ボタンをクリックします。HTML ソースがすべて反転表示されたら、キーボードの〈Ctrl〉キー + 〈C〉キー (コピー) を押してコピーします。

アフィリエイト商品をブログからリンクする

楽天アフィリエイトは、楽天広場に限らず、アフィリエイト可能なブログであれば、自由に商品リンクを設定できます。

- ⑥ ブログ記事を書いて、商品情報を入れたい箇所にカーソルを置き、〈Ctrl〉キー + 〈V〉キーを押します。すると、コピーした商品の HTML ソースが貼り付けられます。画像の HTML ソースとテキストリンクの HTML ソースの 2 つをコピーするとよいでしょう。
- ⑦ ブログを確認すると、商品がリンクされています。

5.8 アフィリエイトに便利なブログ活用テクニック

ページの構成を変える (楽天広場、ココログ)

ブログにおけるページ構成は、中央に日記などの記事が表示される **コンテンツ部分** があり、ページの端には **サイドバー** があり、そこにカレンダーやバックナンバーなどのコンテンツが並んでいます。

ブログを作成すると、初期設定されているコンテンツが表示されます。しかし、コンテンツによっては自分に不要なものもあります。そこで、たいていのブログサイトではこのページ構成を自由に調整できます。たとえば、サイドバーが 1 列のものを 2 列に設定したり、サイドバーの必要なコンテンツを追加し、不要なコンテンツ削除したり、コンテンツの表示順序を入れ替えたりできます。作業は簡単です。自分が使いやすい、また読者も見やすいように調整しましょう。

楽天広場でページの構成を調整する

楽天ブログのサイドバーのコンテンツ入れ替えは、楽天広場にアクセスし、左側のメニューの「基本設定」の中にある「表示項目の設定」から行います。これをクリックすると、ブログの構成画面が表示されます。

楽天広場の場合は、記事が表示される「メイン」と、サイドバーが表示される「サブ」の両方とも調整が可能です。それぞれに、表示可能なコンテンツが白枠で設定されています。

この画面での調整は簡単です。枠はドラッグすると動きますから、コンテンツを表示したくない枠は、下の「表示しない項目」にドラッグします。「表示しない項目」に入っているコンテンツを表示する場合は、コンテンツの枠を、上の「表示する項目/並び順」へドラッグします。このとき、赤い線で挿入位置が示されますから、これを目安にしましょう。「表示する項目/並び順」内では、コンテンツをドラッグして順序の入れ替えができます。

表示されていないコンテンツを表示するには、表示したいコンテンツ枠を上へドラッグします。たとえば、赤い線を目安に「カテゴリ」をドラッグします。不要なコンテンツは、上から下へドラッグすればいいのです。

ココログでページの構成を調整する

ココログでもブログのデザイン構成を簡単に調整できます。左にあるサイドバーを右へ移動したり、サイドバーを記事の両サイドに設定したりというレイアウト変更、サイドバーに表示するコンテンツの変更や並び替えができます。

調整を行うにはココログ管理画面の「デザイン」インデックスをクリックします。画面の「現在選択されているテンプレートセット」という枠の中にある、「レイアウト」「コンテンツ」「並べ方」などをクリックして調整します。

レイアウト変更 - レイアウト

ブログのサイドバーの位置や数を調整します。サイドバーを左に配置したい場合は、「左サイドバー付」2列のものを3列に変更したいときは「両サイドバー付」を選択します。「サイドバーなし」を選択すれば、記事だけの画面になります。設定したら画面下の「変更を保存」ボタンをクリックします。

表示するコンテンツの変更 - コンテンツ

ブログの記事中の日付ヘッダー・記事のタイトル・フッターなどの表示・非表示、サイドバーのコンテンツの表示・非表示を切り換えられます。「ブログの記事」と「サイドバーのコンテンツ」の欄でそれぞれ設定できます。表示したい項目にはチェックボックスにチェックを入れ、表示したくない項目はチェックをはずします。設定したら画面下の「変更を保存」ボタンをクリックします。

コンテンツの並べ方の変更 - 並べ方

サイドバーのコンテンツの並べ方を変更できます。画面のコンテンツ枠を、表示される赤い線を目安にしながらドラッグします。

楽天広場のブログにバナーを貼ろう

楽天ブログはトップページの記事が表示される部分にフリースペースが設けられています。

通常のブログでは、記事を書くときタイトルの下にすぐ記事が表示されますが、楽天ブログでは記事の上に常に宣伝しておきたいバナー広告や商品リンク、更新情報など自由に情報を表示しておくことができます。

設定は、楽天広場のメニューで「トップ自由欄編集」をクリックして行います。

まず「本文」の白い枠内に情報を記入します。楽天バナーなどを貼る場合は、楽天アフィリエイトのサイトからHTMLソースをコピーして貼り付けます。要領は商品リンクを張るときと同じです。

お手軽ジャンルカスタマイズリンク

楽天アフィリエイトには「お手軽ジャンルカスタマイズリンク」という機能が用意されています。これは、楽天市場の商品を一定の条件で絞り込んだ商品一覧を、アフィリエイトページとしてホームページで紹介できるという大胆かつ便利なリンクです。

ジャンルを5階層まで絞り込むことができるので、かなり細かい商品選択が可能。ホームページからリンクするのは絞り込んだ商品一覧の結果ページですから、ページ作成の手間もかかりません。自分が紹介した商品を読者が買わなくても、楽天市場内の商品へアクセスする窓口を広げることができます。どんどん利用して、ポイントにつなげていきましょう。

投稿日の指定(ココログ)

成功組のアフィリエイターの一人がすすめている**未来投稿**という機能が、ココログでは利用できます。これは投稿日を指定する機能です。ココログのプラスコースまたはプロコース（いずれも有料）に加入すると利用できます。

ブログでは、投稿時刻が記録されますが、通常のブログでは、日付を過去や未来に設定することはできません。しかし、この未来投稿の機能を利用すれば、未来の日付で記事を書いておくことが可能です。

方法は簡単。プラスまたはプロコースに加入すると、記事を投稿するとき、「記事の状態」で「公開日時を指定」を選択できるようになります。これを選択すると、別ウィンドウでカレンダーが表示され、記事の投稿日を指定できます。指定しておけば、その時間に自動的に記事がアップされます。

ココログを使いこなそう

ココログは、有料のプラスコースやプロコースを使うと、ブログの機能を存分に使いこなせます。たとえば、同じドメインでブログを複数立ち上げたいとき、プラスコースでは3個、プロコースでは10個作成できます。また、HTML や CSS を操作してブログのデザインを自分の好みにカスタマイズするのであれば、プロコースに変更する必要があります。このほか、どちらのコースも「マイフォト」というアルバム機能が利用でき、フォトアルバムを作成できます。いずれにしても、有料コースに変更すればブログをより便利に活用できます。必要に応じてコースを変更しましょう。

5.9 ブログサイトの見極め方

ドメイン名に注意

アフィリエイトでは、ある商品を探している人が商品名でインターネット検索をし、あなたのサイトを訪問してくるというパターンも少なくありません。とくに商品の掲載を多くするのであれば、ブログを借りるときにそこで借りられるドメイン名に少し注意を払うとよいでしょう。

たとえば、楽天広場のブログとココログではもらえるドメイン名が次ページに示したように異なります。

http://のすぐ次の部分に注目してみましょう。楽天広場では、ブログユーザーを識別するサブドメインは設定されず、たとえば「toughguy」というフォルダ名でユーザーが識別されます。一方、ココログでは、ドメイン名にサブドメインが組み込まれます。

たとえば、検索エンジン Google では、一つのドメイン名について、上位2つしか検索結果に表示しないという特徴があります。つまり、「plaza.rakuten.co.jp」の部分で、楽天広場の他の人のブログであっても、同じ検索キーワードでヒットするサイトが複数あっても、検索エンジンにはすべて同じサイトとして認識されてしまうのです。

一方、ココログはサブドメインがドメイン名に組み込まれていますから、検索エンジンにはユーザーごとに別々のサイトとして認識されます。同じ検索キーワードでヒットしたココログユーザーのブログはそれぞれのサイトとして区別がなされるというわけです。

楽天広場やココログ以外に、他のブログサイトを検討するならば、ドメイン名のつけ方に少し目を向けてみるとよいでしょう。ブログをレンタルすると、どんなドメインがもらえるのかは、ヘルプなどに記載があるはずですから、目を通してください。

なお、自分専用のドメインを申請し、それをブログのドメインとマッチングさせる機能を持つブログもあります。ココログや livedoorblog では、有料でその機能を提供しています。自分のドメインで運用すれば、検索エンジンから漏れる心配はなくなるでしょう。少し高度な機能ですが、たくさんの人に訪問してもらいたいという場合は、このような方法も考慮してみましょう。

【サブドメインが取れるブログサイト】

ブログサイト名	URL
ココログ	http://サブドメイン.cocolog-nifty.com/ブログフォルダ名
livedoorblog	http://サブドメイン.livedoor.biz/ (有料)
SeeSaa ブログ	http://サブドメイン.seesaa.net/
FC2 ブログ	http://サブドメイン.blog.fc2.com/
ブログ人	http://サブドメイン.blog.ocn.ne.jp/
AmebaBlog	http://サブドメイン.ameblo.jp/
ウェブリブログ	http://サブドメイン.at.webry.info/

◆楽天広場: <http://plaza.rakuten.co.jp/toughguy/>

◆ココログ: http://tough.cocolog-nifty.com/tough_guy/

ココログで@niftyBOOKS や Amazon の本を紹介する

書籍をアフィリエイトするとき、ココログでは簡単な設定で@niftyBOOKS、Amazon の本をアフィリエイトできます。ココログの一般会員は@niftyBOOKSしか利用できませんが、プラスコースかプロコースであれば Amazon の本も紹介できます。

本を紹介するには管理画面にある「マイリスト」を設定し、ブログのサイドバーに「マイリスト」を表示するように設定しておく必要があります。なお、プラスあるいはプロコースで Amazon の本を紹介するには、次の方法で Amazon のアフィリエイト設定を行います。

【Amazon のアフィリエイト設定方法】

「コントロールパネル」の「プロフィール」インデックスをクリックし、「アフィリエイト設定」にある「プロフィール」へ移動します。

画面を下方にスクロールし、「アフィリエイトの設定」項目で「Amazon」を選択して、「Amazon アソシエイト ID」を入力します。なお、アソシエイト ID は、Amazon であらかじめ取得しておきましょう。

ステップ 1 マイリストを作成します:

ブログの設定画面から、「マイリスト」をクリックします。「マイリストの新規作成」から「リストのタイプ」で「本」を選択し、「リストの名前」にリスト名を入力します。「リストの新規作成」をクリックします。

ステップ 2 キーワードで本を検索します:

検索語句を入力し、検索を実行すると、@niftyBOOKSのサイトが表示されます。紹介したい本のISBN番号を調べ、マイリストの「ISBN 番号」に入力します。「追加」をクリックします。

ステップ 3 すると本の情報が表示されます。「保存して反映」をクリックすると、マイリストに追加されるとともに、ブログのサイドバーに本が表示されます。

ブログのアクセス状況を調べる

ブログを開設すると、どれだけの人アクセスしたかを確認できます。楽天広場では、無料でアクセス状況を確認できます。ブログサイトでは最近、アクセス解析を提供しているところも多くなりましたが、ココログやlivedoorblogのように有料で提供しているところもあります。

楽天広場でアクセス状況を確認する

楽天広場のメニューの「管理設定」から「アクセス記録表示」をクリックすると、アクセス解析が表示されます。アクセス時間とともに、アクセスした人の一覧が表示されます。

ココログでアクセス状況を確認する(有料)

- ココログにログインし、「ブログ」インデックスをクリックします。ブログ一覧の「アクセス解析を見る」をクリックすると、アクセス状況がグラフで表示されます。ココログでは、アクセスした人の延べ人数が表示されます。
- 「アクセス解析を見る」をクリックします。アクセス解析の画面が表示されます。
- 「解析情報を選択」のリスト、もしくは右側の「便利メニュー」から、昨日・今日の時間別集計や、記事ごとのランキングなどのアクセス状況が調べられます。

5.10 ASP と提携しよう

楽天市場やBIDDERSでは、会員登録すればすぐにアフィリエイトを始められますが、一般的なASPを利用するには、それぞれのASPに登録する必要があります。

そこで、Amazon.co.jp(以下 Amazon)とLinkShareを例にとって、申請方法を確認しましょう。

AmazonのアソシエイトIDを取得する

Amazonでは、アフィリエイトを「アソシエイト・プログラム」と表現しています。Amazonの本や商品を扱うには、まずAmazonのアソシエイトIDを取得します。このIDを取得するためには、ブログかWebサイトを持っている必要があります。簡単な審査があるので、登録してから許可がおけるまでに数日かかります。

Amazonアフィリエイト便利ツール

ココログの有料コースにあるように、AmazonのアソシエイトIDが取得していると、ブログサイトに設置されたAmazon本の紹介機能を使って、Amazonの本をアフィリエイトできます。

ブログサイトにその機能がない場合は、Amazonが提供するプログラムで商品リンクを作成するのが一般的ですが、個別商品を紹介するときAmazonが提供するプログラムの見栄えは決してよいとはいえません。

そこで、「G-Tool」と呼ばれるAmazonアフィリエイト便利ツールがオススメです。アソシエイトIDがあれば利用できます。30種類以上の本の紹介用デザインが用意されていますから、ブログ記事にあった商品紹介のデ

ザインを利用できます。(Goodpic.com: <http://www.goodpic.com/>)

ステップ 1 Amazon.co.jp へアクセスします。そして画面のいちばん下にある「アソシエイト・プログラムに参加する」をクリックします。

ステップ 2 次の画面で「アソシエイト・プログラムに参加する」の「サインアップ」をクリック します。続けて Amazon の ID でサインインします。普段買い物をするときに使用している ID です。ない場合は、「初めて利用します」を選択して、ID 登録をします。

ステップ 3 最初に、紹介料受け取り方法を指定します。ここでは「連絡先の情報」に住所などを記入し、「支払方法」で報酬の受け取り方を指定します。現金で受け取る場合は、銀行の口座番号が必要です。ただし、現金を選んだ場合は 1 万円以上でないと支払われません。1500 円以上から支払われるアマゾンギフト券を指定したほうがいいでしょう。

ステップ 4 ウェブサイト情報を入力します。ウェブサイト名、ウェブサイトの URL、カテゴリや紹介文などを記入します。最後に、アソシエイト・プログラム運営規約を確認し、チェックボックスにチェックを入れ、「次に進む」をクリックします。

ステップ 5 登録情報を確認します。内容が正しければ、「次に進む」をクリックします。これで登録申請が完了します。すると Amazon からメールが届きますので、あとはメールの指示に従います。これで、アソシエイト ID が取得できます。

リンクシェアの登録方法

リンクシェアでは、最初に仮登録をしてマスターアカウントの ID とパスワードを取得します。サイトアカウントの申請については、ID とパスワードを取得した後、管理画面にログインして詳細情報を登録します。その後、リンクシェア側の審査があり、審査に通ると正式登録となります。

ステップ 1 リンクシェアのホームページにアクセスして、「無料アフィリエイトサイト登録」をクリックします。

ステップ 2 画面上部にメニューが表示されます。「アフィリエイトサイト」の「無料アブリエイト登録」をクリックします。そして、画面下に表示された「無料アフィリエイト登録フォームへ」をクリックします。

(注)リンクシェア <http://www.linkshare.ne.jp/> (画面は同社が管理)

ステップ 3 登録フォームが表示されます。「マスターアカウント」「アフィリエイトタイプ」「ログイン情報」を設定します。「アフィリエイトタイプ」では、アフィリエイトを行う媒体を指定します。ブログの場合は「ブログ」を選択します。ここは今後変更できませんから、アフィリエイトを展開する予定がある場合は、必要なものすべてにチェックを入れておきましょう。登録したら「次へ」をクリックし ます。

ステップ 4 参加規約を確認しましょう。確認できたら、画面下に表示されている文字を入力します。また、最後に**ステップ 3**で指定した担当者の名前を入力します。「同意する」をクリックします。

ステップ 5 完了するとログイン画面が表示されますから、設定したパスワードと ID で、引き続きアフィリエイトサイトアカウントの情報登録を行います。アフィリエイトの情報を登録すると、審査が開始され、数日から 1 週間程度で結果がメールで送信されます。参加登録が完了すると、EC サイトへの提携申請のステップへすすめます。

5.11 EC サイトと提携する

リンクシェアのようなたくさんの EC サイトが参加している ASP にアフィリエイト登録したら、今度は利用したい EC サイトに提携申請する必要があります。ASP に参加登録しても、そこに登録されているすべての EC サイトと即提携できるわけではないので、注意しましょう。

ステップ 1 リンクシェアのトップページから「LOGIN」をクリックして、ログイン画面で、ID とパスワードを入力します。画面に表示されている英数字をそのとおりに入力します。

ステップ 2 「プログラムへ参加」画面になります。まずは提携申請をします。提携申請をしたいショップは、検索ボックスやカテゴリから探すことができます。また「すべてのカテゴリ」を選択すると全 EC サイトを見ることができます。

ステップ 3 たとえば「日用雑貨」をクリックしてみます。すると、カテゴリに合った EC サイトの一覧が表示されます。そこには簡単な紹介とアフィリエイトに支払われる報酬の料率が書いてあります。EC サイトに申請するには、「申請する」にチェックを入れます。サイトの詳細情報を確認するには、「詳細情報」をクリックします。こうして申請したいサイトを選択したら、画面下にある「提携申請」をクリックします。これで提携申請は完了です。結果は申請した EC サイトからメールで届きます。審査に通ればそのサイトの商品などのリンクを取得しアフィリエイト掲載することができます。

5.12 商品リンクを張ってみよう

Amazon や ASP に登録したら、さっそく商品リンクを張ってみましょう。

Amazon の商品リンクを張る

商品リンクを張る手順は、次のとおりです。

ステップ 1 Amazon のアソシエイト・プログラムの画面を開き、「ログイン」をクリックし、アソシエイト ID でログインします。

ステップ 2 「アソシエイトセントラル」の画面になります。「リンク作成」をクリックします。

ステップ 3 Amazon では数種類のリンクタイプを用意しています。1 つの商品を紹介したい場合は「個別商品リンク」を選択します。Amazon のバナーやキーワードを基にした「Amazon ライブリンク」など、必要に応じたバナーを選択しましょう。次にバナー横の「リンク作成」をクリックします。ここでは「個別商品リンク」を選択してみます。

ステップ 4 「個別商品リンク」では商品を検索できます。検索ボックスにキーワードを入力して検索しましょう。すでに商品の ASIN や ISBN がわかっている場合は、その番号でも検索できます。

ステップ 5 検索結果が表示されます。リンクしたい商品横の「リンク作成」をクリックします。

ステップ 6 個別商品の HTML ソースが表示されます。この HTML ソースをブログの記事などに貼り付けると、商品リンクができます。「HTML をハイライトする」をクリックして、すべて選択しコピー作業を行い、記事に貼り付けます。

リンクシェアの商品リンクを張る

一般的な ASP の 1 つ、リンクシェアに参加している EC サイトの商品リンクを張ってみましょう。

リンク作成の作業はすべてリンクシェアのサイトから行えます。個別の EC サイトへアクセスする必要はありません。なお、提供する商品リンクの種類や提供されるバナーなどは、EC サイトによって異なります。

リンクシェアの商品リンクを張る

ステップ 1 リンクシェアにログインしたら、最上行にある「リンクの作成」インデックスをクリックします。提携申請をして許可が下りているサイトが表示されますから、商品リンクを張りたい EC サイト名をクリックします。

ステップ 2 選択した EC ショップの画面に切り替わります。「使用可能なリンクの種類」からリンクの種類を選択します。ここでは「バナー/イメージ」を選択してみます。

ステップ 3 すると、バナーが複数表示されます。この中から貼りたいバナーを決め、「リンクをコピー」をクリックします。するとリンクコードが反転します。実はこの作業で「コピー」作業も完了します。あとは、ブログの記事などにリンクコードを貼り付ければ、バナーを貼ることができます。

5.13 売上げや成果情報のレポートを確認する

商品紹介に利用した ASP のレポートで、日単位、週間単位、月間単位、またはショップ別、商品別の、クリック数や売れた数、成果報酬額やポイントなどの細かい情報が確認できます。レポートを分析すると、売れるとは思っていなかったものが予想外に売れていたり、紹介の仕方をクリック数が違っていたりといった新しい発見があるでしょう。

レポートを上手に活用することは、売上げアップにつながります。

【楽天アフィリエイトのレポートを確認する】

ステップ 1 楽天アフィリエイトのページにアクセスします。右上の「レポート」をクリックします。

ステップ 2 レポートが表示されます。レポートは10日間レポートとグラフが表示され、これまでのクリック数や売上げ件数、成果報酬がわかります。詳しいレポートは「成果レポート」、ポイントの確定状態を確認するレポートは「確定レポート」をクリックすれば、それぞれ確認できます。

【Amazon アソシエイト・プログラムのレポートを確認する】

ステップ 1 アソシエイト・プログラムのトップページのレポートから、詳細を知りたい項目の「レポートを見る」をクリックします。

ステップ 2 詳細レポートが表示されます。必要に応じて、「期間を選ぶ」で検索したい期間を選びましょう。別のレポートを確認するときは、「レポートの種類」で知りたいレポートを選択します。

【リンクシェアでレポート有確認する】

ステップ 1 リンクシェアにログインして、「レポートの作成」インデックスをクリックします。「レポート管理」でレポートの作成期間やレポートの種類を選択します。

ステップ 2 レポートが表示されます。またこのレポートをダウンロードすることもできます。

(つづく)